



ふるさと塾

出前
講座

報告



令和6年度は
村山管内で10講座
実施計画中です!

山形県教育委員会が主催する「ふるさと塾」は、郷土愛の醸成、地域コミュニティの活性化、地域文化の保存伝承を通じて、子供の社会力の育成を目指し、ふるさと山形的生活文化や伝統芸能等を教え合い、学び合いながら、伝承していく活動を推進することを目的としています。
ふるさと塾「出前講座」では、学校や「ふるさと塾賛同団体」が、地域の文化や民俗芸能の伝承に携わっている方を講師として招き、体験的な活動等を通して学習することができます。

＝大江の室 “青苧”＝

室町時代から栽培される地域の伝統“青苧”を学ぶ

講師: 青苧復活夢見隊 代表 村上 弘子 氏



アンギン織に挑戦! 最初は苦戦した様子でしたが、慣れてくるとサクサク進みます。集中して黙々と作る時間を楽しんでいました。



100cm²のコースターを2時間かけて丁寧に作りました。

◆繊維の採りだし(苧引き)◆

DVDで事前に苧引きのやり方を学習し、実践しました。「DVDで見たときは簡単そうだったけれど、やってみると難しかった。とても貴重な経験になった。」といった声が聞かれました。今後の発表や創作劇に生かしたいと意欲を見せていました。

◆アンギン織でコースター作り◆

7名の講師をお招きし、アンギン織に挑戦しました。自分たちで採取した青苧の繊維を専用の道具を使用して、丁寧に織っていきます。

アンギン織は子供たちが希望し、織り方を積極的に質問したり、子供たち同士教え合ったりしながら、出来上がっていく楽しさを感じていました。

『他にはない“ここ”の学校の特別感』を存分に味わい、地域の伝統文化を楽しく学ぶ貴重な時間となりました。



◆青苧のタペストリー◆
(道の駅おおえ)



青苧を収穫し、苧引きをします。専用の道具を使い、どんどん真っ白い繊維を採ります。



今年も、卒業式で身に付けるコースージュを作ります。染色の際、「他にはない“ここ”の学校の特別感があっいいい。」と子供たちは喜んでいました。

令和6年度のふるさと塾出前講座はまだまだ募集中です!!

地域に伝わる文化を地域の方より学び、地域に生きる子供たちへ!

ぜひ、ふるさと塾出前講座をご活用ください。

お問い合わせは、村山教育事務所 社会教育課【☎(0237)86-8274】まで📞

※～『ふるさと塾』に関連する情報は「社会教育課ホームページ」よりご覧いただけます～※



詳細はこちらへ
社会教育課ホームページ

※ もっと詳しく知りたい!

☞「ふるさと塾」詳しい内容・分野一覧へ

※ どんな団体が賛同しているのか知りたい!

☞「ふるさと塾」賛同団体一覧へ

※ 活動の様子を映像で見たい!

☞『ふるさと塾アーカイブス』へ

※ 賛同団体に登録するにはどうすればいいの?

☞「ふるさと塾」賛同団体登録用紙へ

